

校長室より

「二松から飛翔へ」

二松学舎大学附属高等学校
校長 鶴飼教之

授業参観 PART 9

4月下旬から始めた授業参観が終了しました。授業開始のチャイムと同時に（中には休み時間中から教室で準備している先生もいますが）挨拶、そして授業がスタートします。一コマ一コマの授業を大切にする気持ちの表れですね。終了後は授業の内容を確認に来る先生も多くいました。少しでも授業を充実させようとポジティブな姿勢です。生徒の皆さんも先生方の想いに応えて授業を受けましょう。

【石川先生 5月15日（月）3限「英語コミュⅢ」3年A組】

授業は既習事項の単語や文法などを含め、受動態のイディオムの再確認から始まりました。「実際の入試問題だと文の書換えなどとして出題されます」と受験を意識した内容です。後半は、ペア学習などを通して、自分の意見を表現できるようにする練習です。積極的に会話することが重要ですね。石川先生はグループ間を回りながら、会話を助ける助言をしていました。



【古館先生 5月15日（月）5限「英語コミュⅡ」2年F組】

関係代名詞の二つの用法等について、具体的な英文の事例から日本語訳を考えていきました。限定的なのか、それとも継続的な使い方なのか？ 実際に問題を解いて、訳をしてみると理解の様子が見えてきました。半数近くが？？ 改めて確認し、理解を定着させることが出来たようですね。また、コミュニケーション能力を磨くため、複数の人との会話を設ける場面もありました。

【高梨先生 5月15日（月）6限「英語コミュⅡ」2年A組】

今回は、簡易マイクを活用した授業でした。前回から喉の調子がちょっと良くない様子。そこで、生徒の皆さんが聞きやすいように配慮されていました。授業前から準備していたプロジェクターとスクリーンを使った説明は、とっても分かりやすい展開でした。教材は「だまし絵」でしたが、教科書の素材だけでなく、海外のものも紹介され、思わず身を乗り出して見てしまう内容でした。



【横川先生 5月16日（水）2限「保健」2年E組】

授業テーマは「喫煙と健康」について、前回学習した「がん」の大きな原因となるタバコ＝喫煙について、理解を深める内容です。そもそも、人はいつ頃から喫煙をするようになったのか？ コロンブスの話や江戸中期には儒学者である貝原益軒が書いた健康法『養生訓』（ようじょうくん）にもタバコが登場するとの説明です。百害あって一利なしと思えるタバコがなぜ無くならないのか？ 国の政策や税金など様々なジャンルに授業は広がりを見せました。



【友松先生 5月16日（火）3限「実践英語」3年B組】

導入のデクテーションは、耳でネイティブの発音を聞き、それを文字にして筆記する内容です。友松先生から「今日は、ほとんど発音が省略される『h』の音に注意してヒアリングしましょう」とのアドバイス。「何度聞いても（『h』の音が）聞き取れない」との感想がこぼれていました。後半は英文読解です。文型などポイントを絞って、かなりハイペースで展開していきます。生徒は必死にメモを取りながら授業に喰らいついていました。



【横関先生 5月16日（火）5限「英語コミュⅡ」2年C組】

授業参観の最後は横関先生の授業でした。2年生の「英語コミュⅡ」は、3人の先生の授業を観ましたが、三者三様、それぞれの持ち味で授業が進みました。横関先生の授業では関係代名詞の用法と訳し方について、先行詞に対して後ろから修飾的に訳すのか、文章を前から順に訳していくのかの違いを丁寧に解説していました。5時間目が終了して、後方の生徒に声をかけたところ、6時間目も「英語コミュⅡ」、集中的に英語をマスターしましょう。

